

総合調整会議（2016. 8. 3）

○日時：平成28年8月3日（水） 午前8時50分～午前9時20分

○場所：栗東市役所3階談話室

○出席者：市長、副市長、教育長、部長等

<会議内容>

1. 市長の指示事項

市長からの指示

- ・国の平成28年度補正予算で実施される予定の緊急経済対策について、本市の施策へ有効に活用できるように情報収集を行うこと。
- ・地方創生応援税制いわゆる企業版ふるさと納税について、平成28年度第1回の対象事業が決定されたが、今回の認定内容を確認するとともに、今後、本市が推進していく馬事業に有効活用し好循環が生まれるように取り組みを進めること。

2. 報告事項

【案件名】国・県要望活動の実施について

→ 政策推進部長から説明

- ・8月8日（月曜日）ならびに8月24日（水曜日）実施の平成29年度国・県予算ならびに施策に対する要望について、県ならびに関係機関への要望活動を実施するにあたり、提出する要望書と要望活動日程の報告を行うものである。
- ・また、要望活動実施に先立ち、各部から要望内容の事前説明を行い、県等の要望内容に対する意向等の結果報告の取りまとめを行ったため、報告するものである。

[健康福祉部長]

- ・「No.10 国民健康保険税（料）の全県統一等について」について、県は昨年度末までは医療費の格差があることから、医療費指数を反映する意向であったが、市町の意見等を確認し、医療費水準については、県内の格差が少ないことから、医療費水準に関する保険料は、市町間の格差は考慮せず、医療費指数反映係数 $\alpha = 0$ として統一し、医療費を県全体で支えあう仕組みを構築する予定であるとのことであった。

[市民部長]

- ・「No.31 栗東警察署の設置について」について、草津警察署の更新される状況を鑑み、次年度以降の要望内容を検討していく。県には、草津警察署を更新される内容や時期等の情報提供を求めていきたい。

区分：了解

【案件名】市道名神安養寺側道線の供用開始について

→ 建設部長から説明

- ・なごやかセンター等を結ぶ新たな道路として、市道名神安養寺側道線が10月3日（月曜日）の午前10時に開通する。
- ・この道路の開通に伴う新たな交通規制について、市道上鉤上砥山線との交差点に信号機が設置されること、現在の名神高速道路の高架下付近の交差点が右折禁止となること、路線バスを除き大型車両が新しい道路から下戸山方面へ通り抜けが禁止されることになる。

[市民部長]

- ・名神高速道路の高架下付近の交差点が右折禁止となることについては、平成27年度治田東学区からの要望においても、同様の要望を提出されていることから、要望に対する対応として整合が図れている。
- ・なごやかセンターから当道路へ侵入する場合は、交差点付近に傾斜があることやカーブとなっており見通しが悪く、利用者から対応を求める意見が出される可能性がある。
- ・夜間の歩行者通行のための街路灯を整備する必要がある。また、自動車の制限速度は、東側にある市道小野猫ヶ山線は60キロだが、当道路から30キロとなることから制限速度を超えて進入してくる車両に対して、「カーブ注意」の標識と名神高速側道との交差点に「止まれ」の標識を設置する必要がある。この交差点については、センターライン表示の再整備が必要である。

[環境経済部長]

- ・名神高速道路の高架下付近の交差点については、東方山安養寺への方向を示す案内看板が設置されているが、ここが右折禁止となることから関係機関と調整が必要である。

[副市長]

- ・当交差点には、なごやかセンターの案内看板も同様に設置されている。

[建設部長]

- ・関係機関と調整する。

[政策推進部長]

- ・名神高速道路の高架下付近の交差点について、県道上鉤上砥山線を市役所方面へ進んできた大型車両が左折して名神高速側道へ進入した場合も、市道名神安養寺側道線の交差点から左折で戻らせる規制となるのか。

[建設部長]

- ・その場合は、公安委員会とも協議を行ったが、大型車両の進入規制はない。

区分：了解

【案件名】平成28年度 栗東市空き家等対策について

→ 住宅課長から説明

- ・近年、既存住宅等の老朽化や社会的ニーズ、産業構造等の変化に伴い、空き家として居住や使用されていない家屋等が増加傾向にあり、この中でも適切に管理が行われていないため安全性の低下や、公衆衛生の悪化、景観の阻害など多くの問題が生じている物件もある。
- ・これらに対応するため、「空家等対策推進に関する特別措置法」に即した「栗東市空家等対策計画」を策定するものである。
- ・この計画の策定と今後の特定空家等に対して必要な措置を行うために、「法定協議会」と庁内会議を設置し、取り組みを進めていく。

[政策推進部長]

- ・平成29年度に空家情報バンクの運用を開始することが示されているが、特定空家等以外の空家等の活用についても、「栗東市空家等対策計画」で含めて考えていくのか。

[住宅課長]

- ・計画のなかで考えていく。

区分：了解

3. 閉会

副市長からの挨拶

- ・国・県への要望について、要望活動を実施するという最終段階に入っている。本市にとって成果が得られる内容とするため、各部協力をお願いしたい。
- ・8月に入り、先日も関東地方や北海道において集中豪雨が発生しており、本市でも不測の事態に備えて万全の準備を行うこと。

以上